

各医療機関における具体的対応方針の検討について

様式

R7.10.31時点

1

1 基本情報

法人名	茨城県厚生農業協同組合連合会										
構想区域(医療圏)	土浦	医療機関名	総合病院土浦協同病院								
所在地	茨城県土浦市おおつ野4丁目1-1										
種別 該当するものに	公的医療機関等 (新公立病院改革プラン/公的医療機関等プラン2025作成対象)									左記以外	
	公立病院		公的病院等(公立以外)							民間病院	有床診療所
	県立	市町村立	赤十字	済生会	厚生連	国共済	国立病院機構	特定機能病院	地域医療支援病院		
既存の計画又はプランの内容を元に記載									新規作成		

2 地域において担う(今後担うべき)役割等について

5 疾病・6事業及び在宅医療等の対応状況について (該当するものに等を付ける)

疾病・事業名等	R7.10月未現在	2025年度中(見込み)	役割変更の理由及び内容の詳細(補足)等
脳卒中			救命救急センターとして24時間脳卒中对応
心血管疾患			救命救急センターとして24時間循環器疾患対応
救急医療(、以外)			EICU病棟とGICU病棟の一体化を行い新たにICU病棟17床として2026年2月より運用開始予定。より効率的な救急医療を目指す。
がん			がん診療連携拠点病院
糖尿病			コントロール困難者、急性合併症対応可能
精神疾患			
災害医療			災害拠点病院
へき地医療			
周産期医療			総合周産期母子医療センター
小児医療			小児救急拠点病院
在宅医療			
感染症対策			重点医療機関

病床機能及び病床数等について

病床機能	病床数			機能変更の理由及び内容の詳細(補足)等
	R7.10月未現在		2025年度中(見込み)	
高度急性期	204床 (272床)		204床	休棟中病床も看護師人員不足が解消された場合逐次再稼働予定
急性期	434床 (466床)		434床	
軽症急性期	0床		0床	現在の医療提供体制を維持
回復期	56床		56床	
慢性期	0床		0床	一部削減予定
休棟中等	100床 (0床)		100床 (0床)	
廃止・削減等			0床	
病床以外への移行等			0床	
合計	794床		794床	

3 今後の目指すべき方向性等について（該当するものに を付ける）

目指す方向性・役割等	該当	理由及び具体的な見通し等について
拠点化・集約化 (地域の拠点となる病院)		各地域ごとの病院ネットワークと連携をとり、土浦二次医療圏だけでなく鹿行医療圏や取手・龍ヶ崎医療圏等幅広いエリアの高度急性期をカバーする。
医療機能の高度化 (急性期 高度急性期等)		最新の医療技術(ダビンチ等)を取り入れ、地域に高度医療を提供する。また、地域医療の最後の砦として救命救急センターの充実を図り地域医療に貢献する。
地域連携の強化 (既存の資源の活用等)		紹介受診重点医療機関として、地域連携を推進するとともに紹介・逆紹介についてさらなる強化を図る。 当院で保有している医療機器・医療技術等の情報を他院と共有し、当院の医療資源・技術を活用して頂き地域医療に貢献する。
専門医療への特化 (中小病院・診療所等)		
外来機能等の強化 (かかりつけ医機能)		
地域包括ケアの支援 (在宅医療の提供等)		
規模見直し・効率化 (ダウンサイジング等)		看護師増員が容易ではないと予想され、医療需要の変化を見ながら、看護師数と合わせてダウンサイジングの検討は必要になると考えている。
その他		

4 その他（上記2、3の補足、医療提供体制確保に向けた2026年以降の方針 など）

<p>しばらくの間は800床で運営していくが、茨城県の人口減少に伴い将来的にはダウンサイジングも考慮していく必要がある。</p> <p>地域中核病院として土浦二次医療圏だけでなく、鹿行や取手・龍ヶ崎医療圏の一部を含む茨城県南地域において高度急性期・急性期及び救急医療を提供し地域医療に注力していく。5疾病6事業への対応や広域からの患者受け入れ対応のために現在閉鎖中の3病棟100床も看護師人員不足が解消された場合逐次再稼働していく方針である。</p> <p>人口減少や選定療養費徴収の取り組みで茨城県全体で救急車件数が減少している。救急医療のニーズが減少していく中で人員配置やダウンサイジング等、救急医療の体制について検討する必要がある。</p> <p>休床病床の一部については削減を行う予定である。</p>
--

各医療機関における具体的対応方針の検討について

様式

R7.10.31時点

1 基本情報

2

法人名	独立行政法人国立病院機構										
構想区域(医療圏)	土浦	医療機関名	霞ヶ浦医療センター								
所在地	土浦市下高津2-7-14										
種別 該当するものに	公的医療機関等 (新公立病院改革プラン/公的医療機関等プラン2025作成対象)									左記以外	
	公立病院		公的病院等(公立以外)							民間病院	有床診療所
	県立	市町村立	赤十字	済生会	厚生連	国共済	国立機構病院	特定機能病院	支援地域医療		
既存の計画又はプランの内容を元に記載									新規作成		

2 地域において担う(今後担うべき)役割等について

5 疾病・6事業及び在宅医療等の対応状況について (該当するものに等を付ける)

疾病・事業名等	R7.10月末現在	2025年度中(見込み)	役割変更の理由及び内容の詳細(補足)等
脳卒中			脳神経内科医が不在となり対応不可
心血管疾患			PCI、心血管内手術、急性期リハ対応
救急医療(、以外)			茨城県輪番制病院
がん			茨城県がん診療指定病院
糖尿病			初期・安定期治療提供 コントロール困難者、慢性合併症にも対応
精神疾患			
災害医療			災害拠点病院取得を進めるが、2025年度中の取得は困難
へき地医療			
周産期医療			合併症を持った妊産婦の周産期管理、婦人科手術後妊娠・切迫早産等のハイリスク分娩管理、助産施設認定
小児医療			
在宅医療			
感染症対策			新型コロナウイルス感染症入院受入医療機関(重点医療機関)

病床機能及び病床数等について

病床機能	病床数		機能変更の理由及び内容の詳細(補足)等
	R7.10月末現在	2025年度中(見込み)	
高度急性期	0床	0床	
急性期	212床	212床	
軽症急性期	0床	0床	
回復期	0床	0床	新型コロナウイルス感染症患者受入のため、回復期病床38床を一般病床に一時的に変更(212床→250床)したが、コロナ後の令和5年10月以降は、回復期(地域包括ケア38床)に戻す準備を進めていたところである。しかしながら、令和6年3月末以降に消化器内科・消化器外科・脳神経内科医師が退職となり、退職前と比較し医師数が2割(10人)減となったことから、回復期(地域包括ケア38床)の再開を見送り、休床とした。
慢性期	0床	0床	
休棟中等	38床	38床	回復期(地域包括ケア38床)の再開に要する医師及び病棟看護士の確保ができていないため、2025年度中の非稼働病棟の解消は困難であるが、2026年度以降も引き続き、大学医局等へ医師確保を働きかけ、医師及び病棟看護士の充足が見込まれ次第、速やかな地域包括ケア病床の再開を目指す。
廃止・削減等		0床	
病床以外への移行等		0床	
合計	250床	250床	

3 今後の目指すべき方向性等について（該当するものに を付ける）

目指す方向性・役割等	該当	理由及び具体的な見通し等について
拠点化・集約化 (地域の拠点となる病院)		
医療機能の高度化 (急性期 高度急性期 等)		新たな医療資源の導入等はず、既存の医療資源を活用しながら、現在の医療提供体制を維持できるようにしたい。
地域連携の強化 (既存の資源の活用等)		地域医療支援病院として、かかりつけ医等地域の医療機関との連携を更に強化するとともに、行政機関との連携により地域医療の充実を図る。
専門医療への特化 (中小病院・診療所等)		
外来機能等の強化 (かかりつけ医機能)		地域医療支援病院として、かかりつけ医等地域の医療機関との連携を更に強化し、外来化学療法の拡充等外来機能を充実していきたい。
地域包括ケアの支援 (在宅医療の提供等)		
規模見直し・効率化 (ダウンサイジング等)		
その他		医師の働き方改革への対応について、地域医療の課題として検討してまいりたい。

4 その他（上記2、3の補足、医療提供体制確保に向けた2026年以降の方針 など）

<p>新型コロナウイルス感染症患者受入のため、回復期病床38床を一般病床に一時的に変更(212床 250床)したが、コロナ後の令和5年10月以降は、回復期(地域包括ケア38床)に戻す準備を進めていたところである。しかしながら、令和6年3月末以降に消化器内科・消化器外科・脳神経内科医師が退職となり、退職前と比較し医師数が2割(10人)減となったことから、回復期(地域包括ケア38床)の再開を見送り、休床とした。</p> <p>回復期(地域包括ケア38床)の再開に要する医師及び病棟看護師の確保ができていないため、2025年度中の非稼働病棟の解消は困難であるが、2026年度以降も引き続き、大学医局等へ医師確保を働きかけ、医師及び病棟看護師の充足が見込まれ次第、速やかな地域包括ケア病床の再開を目指す。</p>
--

各医療機関における具体的対応方針の検討について

様式

R7.10.31時点

1 基本情報

3

法人名	医療法人社団 青洲会											
構想区域(医療圏)	土浦		医療機関名 神立病院									
所在地	茨城県土浦市神立中央5-11-2											
種別 該当するものに	公的医療機関等 (新公立病院改革プラン/公的医療機関等プラン2025作成対象)									左記以外		
	公立病院		公的病院等(公立以外)								民間病院	有床診療所
	県立	市町村立	赤十字	済生会	厚生連	国共済	国立病院機構	特定機能病院	地域医療支援病院			
既存の計画又はプランの内容を元に記載										新規作成		

2 地域において担う(今後担うべき)役割等について

5疾病・6事業及び在宅医療等の対応状況について (該当するものに 等を付ける)

疾病・事業名等	R7.10月末現在	2025年度中(見込み)	役割変更の理由及び内容の詳細(補足)等
脳卒中			神経内科医2名常勤があり、専門的リハビリテーションに対応可能
心血管疾患			
救急医療(、以外)			救急告示医療機関
がん			
糖尿病			初期・安定期治療提供 コントロール困難者受け入れ可能
精神疾患			
災害医療			
へき地医療			
周産期医療			
小児医療			
在宅医療			在宅療養支援病院
感染症対策			

病床機能及び病床数等について

病床機能	病床数		機能変更の理由及び内容の詳細(補足)等
	R7.10月末現在	2025年度中(見込み)	
高度急性期	0床	0床	
急性期	60床	60床	現在の医療体制を維持
軽症急性期	0床	0床	
回復期	47床	47床	現在の医療体制を維持
慢性期	23床	23床	現在の医療体制を維持
休棟中等	30床	30床	看護師人員不足のため一時的に休床(慢性期53床 23床)
廃止・削減等		0床	
病床以外への移行等		0床	
合計	160床	160床	

3 今後の目指すべき方向性等について (該当するものに を付ける)

目指す方向性・役割等	該当	理由及び具体的な見通し等について
拠点化・集約化 (地域の拠点となる病院)		
医療機能の高度化 (急性期 高度急性期等)		
地域連携の強化 (既存の資源の活用等)		整形、透析を主にした医療機関を目標に地域連携を目指す
専門医療への特化 (中小病院・診療所等)		一般診療は基より、 整形外科 外傷は今まで通り、更に受け入れ強化は可能 人工関節においてはロボット手術の件数は増やせる。再生医療も行う予定(今までは告知しておらず) 透析 体制強化された為患者の受け入れ強化可能 神経内科 変性、退行性疾患の治療強化中
外来機能等の強化 (かかりつけ医機能)		医師の受け入れ体制は強化中
地域包括ケアの支援 (在宅医療の提供等)		在宅療養支援病院として他医療機関との連携を行う
規模見直し・効率化 (ダウンサイジング等)		
その他		

4 その他 (上記2、3の補足、医療提供体制確保に向けた2026年以降の方針 など)

<p>digitaltransformationは準備がほぼ整った状態</p> <p>先日診療所の病床新設について 是非を問われましたが、基本的には不要な為反対です。 もしも、国や県から病床数削減の指導があった場合には、今回賛成された医療機関の病院、診療所の病床を減らす必要がある。 何故なら、その病院の休床ベットがあるのであればまずはそこから当院は人手を増やす方針をとって再稼働を目指しているのかつ、時折ベットが空いているので受け入れ可能だからです。 患者受け入れの打診が無い為必要があれば医療圏で空きベットを探す体制を保健所等が主導して構築すべきである。</p>

各医療機関における具体的対応方針の検討について

様式

R7.10.31時点

1 基本情報

4

法人名												
構想区域(医療圏)	土浦		医療機関名			県南病院						
所在地	土浦市中1087											
種別 該当するものに	公的医療機関等 (新公立病院改革プラン/公的医療機関等プラン2025作成対象)									左記以外		
	公立病院		公的病院等(公立以外)								民間病院	有床診療所
	県立	市町村立	赤十字	済生会	厚生連	国共済	国立病院機構	特定機能病院	地域医療支援病院			
既存の計画又はプランの内容を元に記載										新規作成		

2 地域において担う(今後担うべき)役割等について

5疾病・6事業及び在宅医療等の対応状況について (該当するものに 等を付ける)

疾病・事業名等	R7.10月末現在	2025年度中(見込み)	役割変更の理由及び内容の詳細(補足)等
脳卒中			t-PA療法、脳外科的手術、急性期リハ対応
心血管疾患			
救急医療(、以外)			救急告示病院
がん			
糖尿病			
精神疾患			
災害医療			
へき地医療			
周産期医療			
小児医療			
在宅医療			
感染症対策			

病床機能及び病床数等について

病床機能	病床数			機能変更の理由及び内容の詳細(補足)等
	R7.10月末現在		2025年度中(見込み)	
高度急性期	0床		0床	
急性期	32床		32床	現在の医療提供体制を維持
軽症急性期	0床		0床	
回復期	51床		51床	現在の医療提供体制を維持
慢性期	0床		0床	
休棟中等	0床			
廃止・削減等			0床	
病床以外への移行等			0床	
合計	83床		83床	

3 今後の目指すべき方向性等について (該当するものに を付ける)

目指す方向性・役割等	該当	理由及び具体的な見通し等について
拠点化・集約化 (地域の拠点となる病院)		
医療機能の高度化 (急性期 高度急性期等)		
地域連携の強化 (既存の資源の活用等)		
専門医療への特化 (中小病院・診療所等)		専門特化というよりは脳外科急性期診療から、急性期リハ～回復期リハと切れ目のない診療体制を維持する。
外来機能等の強化 (かかりつけ医機能)		脳神経外科、急性期リハを中心に内科外来、外来リハ等を充実し、かかりつけ医機能を強化していきたい。
地域包括ケアの支援 (在宅医療の提供等)		訪問リハを拡充し、在宅医療の提供にも資していきたい。
規模見直し・効率化 (ダウンサイジング等)		
その他		

4 その他 (上記2、3の補足、医療提供体制確保に向けた2026年以降の方針 など)

各医療機関における具体的対応方針の検討について

様式

R7.10.31時点

1 基本情報

5

法人名	公益社団法人地域医療振興協会									
構想区域(医療圏)	土浦		医療機関名			石岡第一病院				
所在地	茨城県石岡市東府中1-7									
種別 該当するものに	公的医療機関等 (新公立病院改革プラン/公的医療機関等プラン2025作成対象)								左記以外	
	公立病院		公的病院等(公立以外)						民間病院	有床診療所
	県立	市町村立	赤十字	済生会	厚生連	国共済	国立病院機構	特定機能病院		
既存の計画又はプランの内容を元に記載								新規作成		

2 地域において担う(今後担うべき)役割等について

5疾病・6事業及び在宅医療等の対応状況について (該当するものに 等を付ける)

疾病・事業名等	R7.10月末現在	2025年度中(見込み)	役割変更の理由及び内容の詳細(補足)等
脳卒中			
心血管疾患			
救急医療(、以外)			
がん			
糖尿病			
精神疾患			
災害医療			
へき地医療			へき地医療拠点病院を維持する。
周産期医療			
小児医療			石岡市こども休日診療を維持する。
在宅医療			医師を増員し、在宅医療を強化する。
感染症対策			新型コロナウイルス感染症の入院受入を維持する。

病床機能及び病床数等について

病床機能	病床数		機能変更の理由及び内容の詳細(補足)等
	R7.10月末現在	2025年度中(見込み)	
高度急性期	0床	0床	
急性期	86床	86床	
軽症急性期	0床	0床	
回復期	40床	40床	
慢性期	0床	0床	
休棟中等	0床		
廃止・削減等		0床	
病床以外への移行等		0床	
合計	126床	126床	

3 今後の目指すべき方向性等について（該当するものに を付ける）

目指す方向性・役割等	該当	理由及び具体的な見通し等について
拠点化・集約化 (地域の拠点となる病院)		既存の医療資源や立地等の条件に鑑み、当院が役割を担うべきであると認識する。
医療機能の高度化 (急性期 高度急性期等)		新たな医療資源の導入等を行い、既存の医療資源を活用しながら、医療提供体制を高度化していきたい。
地域連携の強化 (既存の資源の活用等)		石岡地域の急性期医療の拠点となるよう、地域の開業医との連携を強化する。
専門医療への特化 (中小病院・診療所等)		専門特化により総合的な医療提供体制を維持する。
外来機能等の強化 (かかりつけ医機能)		かかりつけ医の役割的な外来機能となっており、外来数が多いため、専門外来を増やし、地域の開業医との連携を強化する。
地域包括ケアの支援 (在宅医療の提供等)		地域包括ケアシステムの拠点となるべく、在宅医療を推進する。
規模見直し・効率化 (ダウンサイジング等)		地域の状況及び経営状況を見据えて検討していく。
その他		医師不足と働き方の対応を踏まえて、地域の課題として検討していきたい。

4 その他（上記2、3の補足、医療提供体制確保に向けた2026年以降の方針 など）

1 基本情報

法人名	医療法人八郷病院											
構想区域(医療圏)	土浦		医療機関名	八郷整形外科内科病院								
所在地	茨城県石岡市東成井2719番地											
種別 該当するものに	公的医療機関等 (新公立病院改革プラン/公的医療機関等プラン2025作成対象)										左記以外	
	公立病院		公的病院等(公立以外)								民間病院	有床診療所
	県立	市町村立	赤十字	済生会	厚生連	国共済	国立病院機構	特定機能病院	支援地域医療			
既存の計画又はプランの内容を元に記載										新規作成		

2 地域において担う(今後担うべき)役割等について

5 疾病・6 事業及び在宅医療等の対応状況について (該当するものに 等を付ける)

疾病・事業名等	R7.10月未現在		2025年度中(見込み)	役割変更の理由及び内容の詳細(補足)等
脳卒中				
心血管疾患				
救急医療(、以外)				救急告示医療機関として整形外科を中心とした救急患者の受け入れを行っている
がん				
糖尿病				
精神疾患				
災害医療				
へき地医療				
周産期医療				
小児医療				
在宅医療				在宅患者の急性増悪時の受け入れ病床を確保
感染症対策				

病床機能及び病床数等について

病床機能	病床数			機能変更の理由及び内容の詳細(補足)等
	R7.10月未現在		2025年度中(見込み)	
高度急性期	0床		0床	
急性期	26床		26床	現在の医療提供体制を維持
軽症急性期	0床		0床	
回復期	24床		24床	回復期リハビリテーション病棟として現在の医療提供体制を維持
慢性期	56床		56床	現在の医療提供体制を維持
休棟中等	0床			
廃止・削減等			0床	
病床以外への移行等			0床	
合計	106床		106床	

3 今後の目指すべき方向性等について（該当するものに を付ける）

目指す方向性・役割等	該当	理由及び具体的な見通し等について
拠点化・集約化 (地域の拠点となる病院)		石岡市及び小美玉市地域の救急患者の受入医療機関として機能する。
医療機能の高度化 (急性期 高度急性期等)		
地域連携の強化 (既存の資源の活用等)		地域の病院や診療所等との連携強化を図り、骨折等の手術やリハビリテーションといった整形外科患者を中心とした紹介・逆紹介の推進を図っていく。
専門医療への特化 (中小病院・診療所等)		整形外科を中心とし、外来、手術(人工関節等)、リハビリテーションを含めた医療提供を行うことにより、地域での役割の明確化を図っていく。
外来機能等の強化 (かかりつけ医機能)		地域のかかりつけ医としての機能を充実させ、また診療所等との連携を強化し、診療所等では対応できない患者の受け入れを行っていく。
地域包括ケアの支援 (在宅医療の提供等)		診療所や介護施設、訪問看護ステーション、ケアマネジャー等との連携を図り、地域に密着した役割を担う医療機関として機能していく。
規模見直し・効率化 (ダウンサイジング等)		
その他		

4 その他（上記2、3の補足、医療提供体制確保に向けた2026年以降の方針 など）

2026年度以降も現医療提供体制に変更はなく、現状維持のまま経営を行っていく方針である。
--

各医療機関における具体的対応方針の検討について

様式

R7.10.31時点

7

1 基本情報

法人名	医療法人幕内会										
構想区域(医療圏)	土浦		医療機関名		山王台病院						
所在地	茨城県石岡市東石岡4-1-38										
種別 該当するものに	公的医療機関等 (新公立病院改革プラン/公的医療機関等プラン2025作成対象)									左記以外	
	公立病院		公的病院等(公立以外)							民間病院	有床診療所
	県立	市町村立	赤十字	済生会	厚生連	国共済	国立病院機構	特定機能病院	地域医療支援病院		
既存の計画又はプランの内容を元に記載									新規作成		

2 地域において担う(今後担うべき)役割等について

5疾病・6事業及び在宅医療等の対応状況について (該当するものに 等を付ける)

疾病・事業名等	R7.10月未現在	2025年度中(見込み)	役割変更の理由及び内容の詳細(補足)等
脳卒中			t-PA療法、脳神経外科・内科治療、急性期リハビリ
心血管疾患			PCI心血管内手術、心臓血管外科手術、末梢血管外科手術
救急医療(、以外)			2次救急告示医療機関
がん			消化器、乳腺、甲状腺内分泌、泌尿器、耳鼻咽喉頭、肺、口腔の悪性腫瘍手術及び抗癌剤治療、血液悪性腫瘍抗癌剤
糖尿病			初期・安定期治療、コントロール困難者、急性腎不全、眼底出血、意識障害等の急性合併症対応、慢性期の腎不全の治療(人工透析)
精神疾患			
災害医療			
へき地医療			
周産期医療			
小児医療			小児科診療
在宅医療			在宅医療実施医療機関 在宅医療連携拠点を目標とする
感染症対策			協定指定医療機関(第1種)、人工透析患者感染症対策、急性肺炎・呼吸不全に対する人工呼吸器治療等、急性感染症に伴う急性腎不全に対する人工透析治療、腹膜炎に対する手術治療等

病床機能及び病床数等について

病床機能	病床数		機能変更の理由及び内容の詳細(補足)等
	R7.10月未現在	2025年度中(見込み)	
高度急性期	0床	0床	
急性期	127床	127床	
軽症急性期	0床	0床	
回復期	0床	0床	
慢性期	45床	45床	
休棟中等	0床	0床	
廃止・削減等		0床	
病床以外への移行等		0床	
合計	127床	127床	

3 今後の目指すべき方向性等について（該当するものに を付ける）

目指す方向性・役割等	該当	理由及び具体的な見通し等について
拠点化・集約化 (地域の拠点となる病院)		石岡は土浦保健所管内にありますが、石岡市 かすみがうら市、土浦市以外の管外である、小美玉市や行方市 笠間市、鉾田市、茨城町等の中央にありその拠点病院となる。
医療機能の高度化 (急性期 高度急性期等)		消化器、腎疾患、循環器(心筋梗塞に対するインターベンション)、その他 整形、脳神経内科、眼科、泌尿器科、耳鼻咽喉科等に対する手術治療を含めた高度化。また二次救急病院として対応できる急性専門性を整備する。
地域連携の強化 (既存の資源の活用等)		近隣の石岡脳神経外科、土浦協同、県立中央、筑波大学附属病院、筑波メディカルセンター病院、水戸医療センター等との連携。PETCT、ESWL、放射線IMRT、陽子線等の利用、更に三次救急における連携
専門医療への特化 (中小病院・診療所等)		
外来機能等の強化 (かかりつけ医機能)		既に行っている総合診療科の充実。訪問診療、訪問看護の整備により、かかりつけ機能を高める。
地域包括ケアの支援 (在宅医療の提供等)		在宅医療、地域の診療所等との連携の充実を計る。
規模見直し・効率化 (ダウンサイジング等)		平日診療の時間の見直し、土曜日の休診化
その他		

4 その他（上記2、3の補足、医療提供体制確保に向けた2026年以降の方針 など）

<p>1.45床の慢性期病床のうち、25床程度を回復期病棟として転換することにより、急性期後の受け入れを充実させる。</p> <p>2.附属眼科・内科クリニックとの連携による眼科疾患治療の充実。</p>

各医療機関における具体的対応方針の検討について

様式

R7.10.31時点

1 基本情報

8

法人名	医療法人 慈厚会									
構想区域(医療圏)	土浦		医療機関名		野上病院					
所在地	土浦市東崎町6-8									
種別 該当するものに	公的医療機関等 (新公立病院改革プラン/公的医療機関等プラン2025作成対象)								左記以外	
	公立病院		公的病院等(公立以外)						民間病院	有床診療所
	県立	市町村立	赤十字	済生会	厚生連	国共済	国立病院機構	特定機能病院		
既存の計画又はプランの内容を元に記載								新規作成		

2 地域において担う(今後担うべき)役割等について

5疾病・6事業及び在宅医療等の対応状況について (該当するものに等を付ける)

疾病・事業名等	R7.10月末現在		2025年度中(見込み)	役割変更の理由及び内容の詳細(補足)等
脳卒中				
心血管疾患				
救急医療(、以外)				
がん				
糖尿病				
精神疾患				
災害医療				
へき地医療				
周産期医療				
小児医療				
在宅医療				緩和ケアによる在宅医療の強化
感染症対策				

病床機能及び病床数等について

病床機能	病床数			機能変更の理由及び内容の詳細(補足)等
	R7.10月末現在		2025年度中(見込み)	
高度急性期	0床		0床	
急性期	28床		28床	
軽症急性期	0床		0床	
回復期	0床		0床	
慢性期	0床		0床	
休棟中等	0床			
廃止・削減等			0床	
病床以外への移行等			0床	
合計	28床		28床	

3 今後の目指すべき方向性等について（該当するものに を付ける）

目指す方向性・役割等	該当	理由及び具体的な見通し等について
拠点化・集約化 (地域の拠点となる病院)		
医療機能の高度化 (急性期 高度急性期等)		
地域連携の強化 (既存の資源の活用等)		
専門医療への特化 (中小病院・診療所等)		外来の専門医を充実させ、かかりつけ医としての連携を図る
外来機能等の強化 (かかりつけ医機能)		地域のかかりつけ医となる医療機関との連携についても検討していきたい
地域包括ケアの支援 (在宅医療の提供等)		在宅療養支援病院として地域連携を充実させる
規模見直し・効率化 (ダウンサイジング等)		
その他		

4 その他（上記2、3の補足、医療提供体制確保に向けた2026年以降の方針 など）

各医療機関における具体的対応方針の検討について

様式

R7.10.31時点

1 基本情報

9

法人名	社会医療法人 若竹会											
構想区域(医療圏)	土浦		医療機関名 土浦リハビリテーション病院									
所在地	土浦市真鍋新町5058-1											
種別 該当するものに	公的医療機関等 (新公立病院改革プラン/公的医療機関等プラン2025作成対象)									左記以外		
	公立病院		公的病院等(公立以外)								民間病院	有床診療所
	県立	市町村立	赤十字	済生会	厚生連	国共済	国立病院機構	特定機能病院	地域医療支援病院			
既存の計画又はプランの内容を元に記載										新規作成		

2 地域において担う(今後担うべき)役割等について

5疾病・6事業及び在宅医療等の対応状況について (該当するものに 等を付ける)

疾病・事業名等	R7.10月末現在	2025年度中(見込み)	役割変更の理由及び内容の詳細(補足)等
脳卒中			脳血管疾患等の後遺症において必要とされる回復期リハビリテーションの実施
心血管疾患 救急医療 (、以外)			茨城県救急医療協力医療機関
がん			
糖尿病			初期・安定期治療提供(週2回 代謝内科非常勤医師外来)
精神疾患			
災害医療			
へき地医療			
周産期医療			
小児医療			週1日小児神経外来
在宅医療			在宅療養支援病院
感染症対策			感染対策向上加算3届出

病床機能及び病床数等について

病床機能	病床数			機能変更の理由 及び内容の詳細(補足)等
	R7.10月末現在		2025年度中(見込み)	
高度急性期	0床		0床	
急性期	0床		0床	
軽症急性期	0床		0床	
回復期	42床		42床	現在の体制を維持
慢性期	0床		0床	
休棟中等	0床			
廃止・削減等			0床	
病床以外への移行等			0床	
合計	42床		42床	

3 今後の目指すべき方向性等について（該当するものに を付ける）

目指す方向性・役割等	該当	理由及び具体的な見通し等について
拠点化・集約化 (地域の拠点となる病院)		
医療機能の高度化 (急性期 高度急性期等)		
地域連携の強化 (既存の資源の活用等)		急性期病院の後方病院として、急性期を脱した患者のリハビリテーションを集中的に行い、在宅復帰を促し、急性期 在宅へと繋げる役割を担う
専門医療への特化 (中小病院・診療所等)		泌尿器科、整形外科、小児神経科、糖尿病、人工透析、歯科口腔外科、リハビリテーション、脳神経外科、腎臓病、皮膚科 専門医療の特化
外来機能等の強化 (かかりつけ医機能)		将来的に紹介受診重点医療機関を検討。
地域包括ケアの支援 (在宅医療の提供等)		在宅療養患者の急性増悪時の一時入院機能を担い、急性期病床のひっ迫を防ぐ。訪問看護ステーションや訪問診療、訪問リハビリを拡充し、今後更に増加する自宅介護療養者を積極的に支援する。
規模見直し・効率化 (ダウンサイジング等)		
その他		医師の働き方改革に取り組み、地域医療への貢献をすべく検討を進めている。

4 その他（上記2、3の補足、医療提供体制確保に向けた2026年以降の方針 など）

<p>当院は回復期リハビリテーション病棟、地域包括ケア病床を有しており、高齢者における質の高い医療と介護の提供を目指しています。</p> <p>回復期リハビリテーション病棟では介入頻度・質の高いリハビリテーションを提供するとともに、歯科口腔外科、栄養科と連携を取りながら、多職種連携した取り組みを行っております。</p> <p>地域包括ケア病床では幅広い疾患の受け入れ、在宅療養支援を行っております。</p> <p>また、介護医療院を併設し、長期のリハビリテーション介入が可能である介護医療院を運営していません。</p>
--

各医療機関における具体的対応方針の検討について

様式

R7.10.31時点

10

1 基本情報

法人名	医療法人 新生会										
構想区域(医療圏)	土浦	医療機関名	豊後荘病院								
所在地	石岡市部原760-1										
種別 該当するものに	公的医療機関等 (新公立病院改革プラン/公的医療機関等プラン2025作成対象)									左記以外	
	公立病院		公的病院等(公立以外)							民間病院	有床診療所
	県立	市町村立	赤十字	済生会	厚生連	国共済	国立病院機構	特定機能病院	地域医療支援病院		
既存の計画又はプランの内容を元に記載									新規作成		

2 地域において担う(今後担うべき)役割等について

5疾病・6事業及び在宅医療等の対応状況について (該当するものに 等を付ける)

疾病・事業名等	R7.10月末現在	2025年度中(見込み)	役割変更の理由及び内容の詳細(補足)等
脳卒中			安定期治療対応可能
心血管疾患			
救急医療(、以外)			
がん			拠点病院と連携して地域医療に対応
糖尿病			安定期治療対応可能
精神疾患			入院・外来提供可
災害医療			
へき地医療			
周産期医療			
小児医療			
在宅医療			
感染症対策			重点医療機関と連携し診療検査医療機関としての役割に努める

病床機能及び病床数等について

病床機能	病床数			機能変更の理由及び内容の詳細(補足)等
	R7.10月末現在		2025年度中(見込み)	
高度急性期	0床		0床	
急性期	0床		0床	
軽症急性期	0床		0床	
回復期	0床		0床	
慢性期	100床		100床	現在の医療提供体制維持
休棟中等	0床			
廃止・削減等			0床	
病床以外への移行等			0床	
合計	100床		100床	

3 今後の目指すべき方向性等について (該当するものに を付ける)

目指す方向性・役割等	該当	理由及び具体的な見通し等について
拠点化・集約化 (地域の拠点となる病院)		茨城県依存症専門医療機関(アルコール)
医療機能の高度化 (急性期 高度急性期 等)		
地域連携の強化 (既存の資源の活用等)		認知症疾患センター(地域型)を軸に地域医療提供
専門医療への特化 (中小病院・診療所等)		茨城県依存症専門医療機関及び依存症治療拠点機関
外来機能等の強化 (かかりつけ医機能)		
地域包括ケアの支援 (在宅医療の提供等)		精神科障害者グループホーム及び精神科障害者訪問看護の充実
規模見直し・効率化 (ダウンサイジング等)		
その他		

4 その他 (上記2、3の補足、医療提供体制確保に向けた2026年以降の方針 など)

各医療機関における具体的対応方針の検討について

様式

R7.10.31時点

1 基本情報

11

法人名	医療法人 明風会									
構想区域(医療圏)	土浦		医療機関名	久保田病院(石岡市)						
所在地	石岡市行里川26-3									
種別 該当するものに	公的医療機関等 (新公立病院改革プラン/公的医療機関等プラン2025作成対象)								左記以外	
	公立病院		公的病院等(公立以外)						民間病院	有床診療所
	県立	市町村立	赤十字	済生会	厚生連	国共済	国立病院機構	特定機能病院		
既存の計画又はプランの内容を元に記載								新規作成		

2 地域において担う(今後担うべき)役割等について

5 疾病・6 事業及び在宅医療等の対応状況について (該当するものに 等を付ける)

疾病・事業名等	R7.10月末現在		2025年度中(見込み)	役割変更の理由及び内容の詳細(補足)等
脳卒中				
心血管疾患				
救急医療(、以外)				
がん				
糖尿病				
精神疾患				
災害医療				
へき地医療				
周産期医療				
小児医療				
在宅医療				
感染症対策				

病床機能及び病床数等について

病床機能	病床数		機能変更の理由及び内容の詳細(補足)等
	R7.10月末現在	2025年度中(見込み)	
高度急性期	0床	0床	
急性期	0床	0床	
軽症急性期	0床	0床	
回復期	0床	0床	
慢性期	40床	40床	
休棟中等	0床		
廃止・削減等		0床	
病床以外への移行等		0床	
合計	40床	40床	

3 今後の目指すべき方向性等について (該当するものに を付ける)

目指す方向性・役割等	該当	理由及び具体的な見通し等について
拠点化・集約化 (地域の拠点となる病院)		
医療機能の高度化 (急性期 高度急性期等)		
地域連携の強化 (既存の資源の活用等)		地域の医療機関、施設等と連携し、既存の医療資源を活用しながら、現在の医療提供体制を維持できるようにしたい。
専門医療への特化 (中小病院・診療所等)		
外来機能等の強化 (かかりつけ医機能)		
地域包括ケアの支援 (在宅医療の提供等)		
規模見直し・効率化 (ダウンサイジング等)		
その他		

4 その他 (上記2、3の補足、医療提供体制確保に向けた2026年以降の方針 など)

各医療機関における具体的対応方針の検討について

様式

R7.10.31時点

1 基本情報

12

法人名	社会福祉法人 學会									
構想区域(医療圏)	土浦		医療機関名		旭台病院					
所在地	茨城県石岡市旭台1-17-26									
種別 該当するものに	公的医療機関等 (新公立病院改革プラン/公的医療機関等プラン2025作成対象)								左記以外	
	公立病院		公的病院等(公立以外)						民間病院	有床診療所
	県立	市町村立	赤十字	済生会	厚生連	国共済	国立病院機構	特定機能病院		
既存の計画又はプランの内容を元に記載								新規作成		

2 地域において担う(今後担うべき)役割等について

5疾病・6事業及び在宅医療等の対応状況について (該当するものに等を付ける)

疾病・事業名等	R7.10月末現在		2025年度中(見込み)	役割変更の理由及び内容の詳細(補足)等
脳卒中				
心血管疾患				
救急医療(、以外)				
がん				
糖尿病				
精神疾患				
災害医療				
へき地医療				
周産期医療				
小児医療				
在宅医療				
感染症対策				

病床機能及び病床数等について

病床機能	病床数			機能変更の理由及び内容の詳細(補足)等
	R7.10月末現在		2025年度中(見込み)	
高度急性期	0床		0床	
急性期	0床		0床	
軽症急性期	0床		0床	
回復期	0床		0床	
慢性期	60床		60床	現在の医療提供体制を維持
休棟中等	0床			
廃止・削減等			0床	
病床以外への移行等			0床	
合計	60床		60床	

3 今後の目指すべき方向性等について（該当するものに を付ける）

目指す方向性・役割等	該当	理由及び具体的な見通し等について
拠点化・集約化 (地域の拠点となる病院)		
医療機能の高度化 (急性期 高度急性期等)		
地域連携の強化 (既存の資源の活用等)		療養病床が担う役割、地域医療連携の強化
専門医療への特化 (中小病院・診療所等)		
外来機能等の強化 (かかりつけ医機能)		外来機能の明確化・連携、かかりつけ医機能の強化
地域包括ケアの支援 (在宅医療の提供等)		
規模見直し・効率化 (ダウンサイジング等)		
その他		医師等の働き方改革

4 その他（上記2、3の補足、医療提供体制確保に向けた2026年以降の方針 など）

1 基本情報

法人名	医療法人社団桜生会										
構想区域(医療圏)	土浦		医療機関名	柴田マタニティクリニック							
所在地	土浦市桜町4-13-20										
種別 該当するものに	公的医療機関等 (新公立病院改革プラン/公的医療機関等プラン2025作成対象)									左記以外	
	公立病院		公的病院等(公立以外)							民間病院	有床診療所
	県立	市町村立	赤十字	済生会	厚生連	国共済	国立病院機構	特定機能病院	地域医療支援病院		
既存の計画又はプランの内容を元に記載										新規作成	

2 地域において担う(今後担うべき)役割等について

5疾病・6事業及び在宅医療等の対応状況について (該当するものに 等を付ける)

疾病・事業名等	R7.10月末現在		2025年度中(見込み)	役割変更の理由及び内容の詳細(補足)等
脳卒中				
心血管疾患				
救急医療(、以外)				
がん				
糖尿病				
精神疾患				
災害医療				
へき地医療				
周産期医療				R5.12.1～休止中(R8.11.30まで)
小児医療				
在宅医療				
感染症対策				

病床機能及び病床数等について

病床機能	病床数			機能変更の理由及び内容の詳細(補足)等
	R7.10月末現在		2025年度中(見込み)	
高度急性期	0床		0床	
急性期	0床		0床	
軽症急性期	0床		0床	
回復期	0床		0床	
慢性期	0床		0床	
休棟中等	15床		15床	R5.12.1～休止中(R8.11.30まで)
廃止・削減等	/		0床	
病床以外への移行等	/		0床	
合計	15床		15床	

3 今後の目指すべき方向性等について（該当するものに を付ける）

目指す方向性・役割等	該当	理由及び具体的な見通し等について
拠点化・集約化 (地域の拠点となる病院)		
医療機能の高度化 (急性期 高度急性期等)		
地域連携の強化 (既存の資源の活用等)		
専門医療への特化 (中小病院・診療所等)		R5.12.1～休止中(R8.11.30まで)
外来機能等の強化 (かかりつけ医機能)		
地域包括ケアの支援 (在宅医療の提供等)		
規模見直し・効率化 (ダウンサイジング等)		
その他		

4 その他（上記2、3の補足、医療提供体制確保に向けた2026年以降の方針 など）

<p>医師の高齢化のためR8.11.30まで休止中。再開時期未定(後継者のめどがつき次第再開予定)。</p>
--

各医療機関における具体的対応方針の検討について

様式

R7.10.31時点

1 基本情報

14

法人名	個人開設											
構想区域(医療圏)	土浦		医療機関名		中央大祢整形形成外科							
所在地	土浦市中央2-9-2											
種別 該当するものに	公的医療機関等 (新公立病院改革プラン/公的医療機関等プラン2025作成対象)									左記以外		
	公立病院		公的病院等(公立以外)								民間病院	有床診療所
	県立	市町村立	赤十字	済生会	厚生連	国共済	国立病院機構	特定機能病院	地域医療支援病院			
既存の計画又はプランの内容を元に記載										新規作成		

2 地域において担う(今後担うべき)役割等について

5疾病・6事業及び在宅医療等の対応状況について (該当するものに 等を付ける)

疾病・事業名等	R7.10月末現在		2025年度中(見込み)	役割変更の理由及び内容の詳細(補足)等
脳卒中				
心血管疾患				
救急医療(、以外)				
がん				
糖尿病				
精神疾患				
災害医療				
へき地医療				
周産期医療				
小児医療				
在宅医療				
感染症対策				

病床機能及び病床数等について

病床機能	病床数			機能変更の理由及び内容の詳細(補足)等
	R7.10月末現在		2025年度中(見込み)	
高度急性期	0床		0床	
急性期	0床		0床	
軽症急性期	0床		0床	
回復期	0床		0床	
慢性期	0床		0床	
休棟中等	7床		7床	電気系統及び医療ガス改修の必要があることから、改修計画中。1~2年後に急性期として稼働させたい。
廃止・削減等			0床	
病床以外への移行等			0床	
合計	7床		7床	

3 今後の目指すべき方向性等について（該当するものに を付ける）

目指す方向性・役割等	該当	理由及び具体的な見通し等について
拠点化・集約化 (地域の拠点となる病院)		
医療機能の高度化 (急性期 高度急性期等)		
地域連携の強化 (既存の資源の活用等)		病診連携の強化
専門医療への特化 (中小病院・診療所等)		
外来機能等の強化 (かかりつけ医機能)		
地域包括ケアの支援 (在宅医療の提供等)		在宅医療の推進。在宅患者の急性増悪時の入院病床の確保
規模見直し・効率化 (ダウンサイジング等)		
その他		

4 その他（上記2、3の補足、医療提供体制確保に向けた2026年以降の方針 など）

各医療機関における具体的対応方針の検討について

様式

R7.10.31時点

1 基本情報

15

法人名	医療法人社団 桜水会									
構想区域(医療圏)	土浦		医療機関名		外科・内科天の橋立					
所在地	土浦市天川2丁目1008-647番地									
種別 該当するものに	公的医療機関等 (新公立病院改革プラン/公的医療機関等プラン2025作成対象)								左記以外	
	公立病院		公的病院等(公立以外)						民間病院	有床診療所
	県立	市町村立	赤十字	済生会	厚生連	国共済	国立病院機構	特定機能病院		
既存の計画又はプランの内容を元に記載								新規作成		

2 地域において担う(今後担うべき)役割等について

5疾病・6事業及び在宅医療等の対応状況について (該当するものに等を付ける)

疾病・事業名等	R7.10月末現在		2025年度中(見込み)	役割変更の理由及び内容の詳細(補足)等
脳卒中				
心血管疾患				
救急医療(、以外)				
がん				
糖尿病				
精神疾患				
災害医療				
へき地医療				
周産期医療				
小児医療				
在宅医療				積極的役割を担う医療機関として今後も継続していく
感染症対策				

病床機能及び病床数等について

病床機能	病床数			機能変更の理由及び内容の詳細(補足)等
	R7.10月末現在		2025年度中(見込み)	
高度急性期	0床		0床	
急性期	0床		0床	
軽症急性期	0床		0床	
回復期	0床		0床	
慢性期	0床		0床	
休棟中等	19床		19床	現在、入院を行うための職員が不足。職員の体制が整い次第再開予定。
廃止・削減等			0床	
病床以外への移行等			0床	
合計	19床		19床	

3 今後の目指すべき方向性等について（該当するものに を付ける）

目指す方向性・役割等	該当	理由及び具体的な見通し等について
拠点化・集約化 (地域の拠点となる病院)		
医療機能の高度化 (急性期 高度急性期等)		
地域連携の強化 (既存の資源の活用等)		
専門医療への特化 (中小病院・診療所等)		
外来機能等の強化 (かかりつけ医機能)		地域住民が相談、受診する医療機関として貢献する
地域包括ケアの支援 (在宅医療の提供等)		今後も在宅医療の提供を継続していく
規模見直し・効率化 (ダウンサイジング等)		
その他		

4 その他（上記2、3の補足、医療提供体制確保に向けた2026年以降の方針 など）

各医療機関における具体的対応方針の検討について

様式

R7.10.31時点

16

1 基本情報

法人名	医療法人 幕内会										
構想区域(医療圏)	土浦	医療機関名 山王台病院附属 眼科・内科クリニック									
所在地	茨城県石岡市東石岡5-2-33										
種別 該当するものに	公的医療機関等 (新公立病院改革プラン/公的医療機関等プラン2025作成対象)									左記以外	
	公立病院		公的病院等(公立以外)							民間病院	有床診療所
	県立	市町村立	赤十字	済生会	厚生連	国共済	国立病院機構	特定機能病院	地域医療支援病院		
既存の計画又はプランの内容を元に記載									新規作成		

2 地域において担う(今後担うべき)役割等について

5疾病・6事業及び在宅医療等の対応状況について (該当するものに 等を付ける)

疾病・事業名等	R7.10月末現在	2025年度中(見込み)	役割変更の理由及び内容の詳細(補足)等
脳卒中			入院中の脳血管リハビリテーションの実施
心血管疾患			心血管内手術後の入院受け入れ実施
救急医療(、以外)			現行通り継続,急性眼科疾患の診療
がん			現行通り継続
糖尿病			現行通り継続,糖尿病性腎不全に対する透析治療
精神疾患			
災害医療			
へき地医療			
周産期医療			
小児医療			
在宅医療			現行通り継続
感染症対策			現行通り継続

病床機能及び病床数等について

病床機能	病床数			機能変更の理由及び内容の詳細(補足)等
	R7.10月末現在		2025年度中(見込み)	
高度急性期	0床		0床	現行通り継続
急性期	19床		19床	
軽症急性期	0床		0床	
回復期	0床		0床	
慢性期	0床		0床	
休棟中等	0床			
廃止・削減等			0床	
病床以外への移行等			0床	
合計	19床		19床	

3 今後の目指すべき方向性等について (該当するものに を付ける)

目指す方向性・役割等	該当	理由及び具体的な見通し等について
拠点化・集約化 (地域の拠点となる病院)		
医療機能の高度化 (急性期 高度急性期 等)		
地域連携の強化 (既存の資源の活用等)		地域連携強化を更に計る。
専門医療への特化 (中小病院・診療所等)		専門医療への特化を更に計る。(眼科診療,人工透析治療等)
外来機能等の強化 (かかりつけ医機能)		外来機能の充実をはかる
地域包括ケアの支援 (在宅医療の提供等)		在宅医療連携の充実を計る
規模見直し・効率化 (ダウンサイジング等)		
その他		

4 その他 (上記2、3の補足、医療提供体制確保に向けた2026年以降の方針 など)

1.山王台病院との連携による診療の充実。

各医療機関における具体的対応方針の検討について

様式

R7.10.31時点

1 基本情報

17

法人名	医療法人社団 福民会 長尾眼科									
構想区域(医療圏)	土浦		医療機関名		長尾眼科					
所在地	石岡市東府中1 - 15									
種別 該当するものに	公的医療機関等 (新公立病院改革プラン/公的医療機関等プラン2025作成対象)								左記以外	
	公立病院		公的病院等(公立以外)						民間病院	有床診療所
	県立	市町村立	赤十字	済生会	厚生連	国共済	国立病院機構	特定機能病院		
既存の計画又はプランの内容を元に記載								新規作成		

2 地域において担う(今後担うべき)役割等について

5疾病・6事業及び在宅医療等の対応状況について (該当するものに 等を付ける)

疾病・事業名等	R7.10月末現在		2025年度中(見込み)	役割変更の理由及び内容の詳細(補足)等
脳卒中				
心血管疾患				
救急医療(、以外)				日帰り手術で対応が難しい患者の受入のため
がん				
糖尿病				
精神疾患				
災害医療				
へき地医療				
周産期医療				
小児医療				
在宅医療				
感染症対策				

病床機能及び病床数等について

病床機能	病床数			機能変更の理由及び内容の詳細(補足)等
	R7.10月末現在		2025年度中(見込み)	
高度急性期	0床		0床	
急性期	0床		0床	
軽症急性期	0床		0床	外来強化
回復期	0床		0床	
慢性期	0床		0床	
休棟中等	4床		4床	
廃止・削減等			0床	
病床以外への移行等			0床	
合計	4床		4床	

3 今後の目指すべき方向性等について（該当するものに を付ける）

目指す方向性・役割等	該当	理由及び具体的な見通し等について
拠点化・集約化 (地域の拠点となる病院)		
医療機能の高度化 (急性期 高度急性期等)		
地域連携の強化 (既存の資源の活用等)		
専門医療への特化 (中小病院・診療所等)		眼科の専門強化、外来機能強化
外来機能等の強化 (かかりつけ医機能)		
地域包括ケアの支援 (在宅医療の提供等)		
規模見直し・効率化 (ダウンサイジング等)		
その他		

4 その他（上記2、3の補足、医療提供体制確保に向けた2026年以降の方針 など）

各医療機関における具体的対応方針の検討について

様式

R7.10.31時点

18

1 基本情報

法人名	医療法人社団林和会									
構想区域(医療圏)	土浦		医療機関名		府中クリニック					
所在地	茨城県石岡市府中5-11-1									
種別 該当するものに	公的医療機関等 (新公立病院改革プラン/公的医療機関等プラン2025作成対象)								左記以外	
	公立病院		公的病院等(公立以外)						民間病院	有床診療所
	県立	市町村立	赤十字	済生会	厚生連	国共済	国立病院機構	特定機能病院		
既存の計画又はプランの内容を元に記載								新規作成		

2 地域において担う(今後担うべき)役割等について

5疾病・6事業及び在宅医療等の対応状況について (該当するものに等を付ける)

疾病・事業名等	R7.10月末現在		2025年度中(見込み)	役割変更の理由及び内容の詳細(補足)等
脳卒中				
心血管疾患				
救急医療(、以外)				救急医療協力医療機関
がん				
糖尿病				
精神疾患				
災害医療				
へき地医療				
周産期医療				
小児医療				
在宅医療				
感染症対策				

病床機能及び病床数等について

病床機能	病床数			機能変更の理由及び内容の詳細(補足)等
	R7.10月末現在		2025年度中(見込み)	
高度急性期	0床		0床	
急性期	14床		14床	現在の体制を維持
軽症急性期	0床		0床	
回復期	0床		0床	
慢性期	0床		0床	
休棟中等	0床			
廃止・削減等			0床	
病床以外への移行等			0床	
合計	14床		14床	

3 今後の目指すべき方向性等について（該当するものに を付ける）

目指す方向性・役割等	該当	理由及び具体的な見通し等について
拠点化・集約化 (地域の拠点となる病院)		
医療機能の高度化 (急性期 高度急性期等)		
地域連携の強化 (既存の資源の活用等)		地域の医療機関との連携体制の強化と紹介・逆紹介の推進
専門医療への特化 (中小病院・診療所等)		大腸ポリープ切除等を主にした上下内視鏡に専門特化
外来機能等の強化 (かかりつけ医機能)		かかりつけ医機能を担う医療機関となる意向
地域包括ケアの支援 (在宅医療の提供等)		
規模見直し・効率化 (ダウンサイジング等)		
その他		

4 その他（上記2、3の補足、医療提供体制確保に向けた2026年以降の方針 など）

1 基本情報

19

法人名	医療法人 AGRIE											
構想区域(医療圏)	土浦		医療機関名 アグリホームクリニック かすみがうら									
所在地	かすみがうら市上稲吉38番地1											
種別 該当するものに	公的医療機関等 (新公立病院改革プラン/公的医療機関等プラン2025作成対象)									左記以外		
	公立病院		公的病院等(公立以外)								民間病院	有床診療所
	県立	市町村立	赤十字	済生会	厚生連	国共済	国立病院機構	特定機能病院	地域医療支援病院			
既存の計画又はプランの内容を元に記載										新規作成		

2 地域において担う(今後担うべき)役割等について

5疾病・6事業及び在宅医療等の対応状況について (該当するものに等を付ける)

疾病・事業名等	R7.10月末現在		2025年度中(見込み)	役割変更の理由及び内容の詳細(補足)等
脳卒中				
心血管疾患				
救急医療(、以外)				
がん				
糖尿病				
精神疾患				
災害医療				
へき地医療				
周産期医療				
小児医療				
在宅医療				中長期的な目標として、在宅医療連携拠点を目指したい。
感染症対策				

病床機能及び病床数等について

病床機能	病床数			機能変更の理由及び内容の詳細(補足)等
	R7.10月末現在		2025年度中(見込み)	
高度急性期	0床		0床	
急性期	0床		0床	
軽症急性期	0床		0床	
回復期	19床		19床	現在の医療提供体制を維持
慢性期	0床		0床	
休棟中等	0床			
廃止・削減等			0床	
病床以外への移行等			0床	
合計	19床		19床	

3 今後の目指すべき方向性等について（該当するものに を付ける）

目指す方向性・役割等	該当	理由及び具体的な見通し等について
拠点化・集約化 (地域の拠点となる病院)		
医療機能の高度化 (急性期 高度急性期等)		
地域連携の強化 (既存の資源の活用等)		
専門医療への特化 (中小病院・診療所等)		
外来機能等の強化 (かかりつけ医機能)		
地域包括ケアの支援 (在宅医療の提供等)		中長期的な目標として、在宅医療連携拠点を目指したい。
規模見直し・効率化 (ダウンサイジング等)		
その他		

4 その他（上記2、3の補足、医療提供体制確保に向けた2026年以降の方針 など）

各医療機関における具体的対応方針の検討について

様式

R7.10.31時点

1 基本情報

20

法人名	医療法人社団 暖風会									
構想区域(医療圏)	土浦		医療機関名		よつばクリニック					
所在地	土浦市国分町7-6									
種別 該当するものに	公的医療機関等 (新公立病院改革プラン/公的医療機関等プラン2025作成対象)								左記以外	
	公立病院		公的病院等(公立以外)						民間病院	有床診療所
	県立	市町村立	赤十字	済生会	厚生連	国共済	国立病院機構	特定機能病院		
既存の計画又はプランの内容を元に記載										新規作成

2 地域において担う(今後担うべき)役割等について

5疾病・6事業及び在宅医療等の対応状況について (該当するものに等を付ける)

疾病・事業名等	R7.10月末現在		2025年度中(見込み)	役割変更の理由及び内容の詳細(補足)等
脳卒中				
心血管疾患				
救急医療(、以外)				
がん				末期がんの緩和医療
糖尿病				
精神疾患				
災害医療				
へき地医療				
周産期医療				
小児医療				
在宅医療				在宅療養患者の急性増悪時の入院施設として引き続き活用
感染症対策				

病床機能及び病床数等について

病床機能	病床数			機能変更の理由及び内容の詳細(補足)等
	R7.10月末現在		2025年度中(見込み)	
高度急性期	0床		0床	
急性期	0床		0床	
軽症急性期	0床		0床	
回復期	19床		19床	
慢性期	0床		0床	
休棟中等	0床			
廃止・削減等			0床	
病床以外への移行等			0床	
合計	19床		19床	

3 今後の目指すべき方向性等について（該当するものに を付ける）

目指す方向性・役割等	該当	理由及び具体的な見通し等について
拠点化・集約化 (地域の拠点となる病院)		
医療機能の高度化 (急性期 高度急性期等)		
地域連携の強化 (既存の資源の活用等)		急性期を脱した入院患者の後方受け入れ病院として機能
専門医療への特化 (中小病院・診療所等)		老衰やがん末期の看取り
外来機能等の強化 (かかりつけ医機能)		
地域包括ケアの支援 (在宅医療の提供等)		在宅療養患者の急性増悪時の入院施設として病床確保
規模見直し・効率化 (ダウンサイジング等)		
その他		

4 その他（上記2、3の補足、医療提供体制確保に向けた2026年以降の方針 など）